

ステンレスについて

ステンレスは錆びないと思っていたのに錆びるのはなぜ？

ステンレスは、表面に酸化被膜（保護膜）をまとった錆びにくい金属です。普通はキズがついてもすぐにその表面に保護膜が形成されるためいつまでも錆びにくいのですが、表面に酸性やアルカリ性の強いものが長時間接触していると、その部分だけ保護膜形成されにくくなり錆びることがあります。ヘアークレナーや包丁など、ステンレス以外の異種金属と長時間接触していると、もらい錆が発生することがあります。

ステンレスに付着した白い汚れやシミはなに？

ステンレスに付着した白い汚れやシミは、一般的に「水アカ」や「金属石鹸」と呼ばれるものです。「水アカ」は、水道水に含まれるケイ酸が、湿潤と乾燥を繰り返すうちにシンクなどに次第に蓄積してできたものです。また、「金属石鹸」は水に含まれるマグネシウム、カルシウム鉄等のミネラル成分が石鹸分（脂肪酸）と反応して表面に固着したものです。

お手入れについて

汚れや水アカをふせぐには？

日々、使用後は良く洗い、乾いた布などで水分を十分に拭き取って下さい。1日の終わりに天板と合わせてシンク内側の側面と水栓の根元も丁寧に拭きあげると水アカがたまず、気持ちよくお使いいただけます。

汚れや水アカがついてしまったら？

スポンジにクリームクレンザーをつけて、ステンレスの研磨目にそって軽くこすります。そのあと水で洗剤をよく洗い流します。濡れたままにしておくと、表面のくもりの原因になることがあるので、最後に乾いた布などで水分をきちんと拭き取ってください。部分的に強くこするとその箇所のみステンレスの表面仕上げが変わる可能性がありますので、十分にご注意ください。

もらい錆などが発生してしまったら？

軽度のクリームクレンザーで軽くこすりながら除去してください。市販のサビ取り用スポンジを使うのもサビそのものの除去に効果的ですが、ステンレスの表面を傷つけないよう十分ご注意ください。

もらい錆の発生をふせぐには？

- ・ しょう油などの塩分があるものが付着したら、放置せずにきれいに拭き取る。
- ・ シンクに直接水を張って塩素系漂白剤を使用しない。万が一、漂白剤を使用したらすぐに洗い流す。
- ・ 塩素系ヌメリ取り剤は使用しない。
- ・ 金属タワシや缶詰などの金属類を長時間放置しない。